



中央大学高等学校

CHUO  
UNIVERSITY HIGH SCHOOL

2024

中央大学高等学校



## 未来への誓い

私たちは、試練を乗り越えてきた先輩から、決して諦めない心を学びました。  
そして後輩へ、  
新たな挑戦をし続け、何事にもくじけない心を伝えます。  
今、世界はかつて経験をしたことのない困難に直面し、  
大きな苦しみにあえいでいます。  
私たち自らが灯となって世界を照らし、  
輝かしい未来を築く先駆けとなることを誓います。



### 【 PLEDGE FOR OUR FUTURE 】

*We have succeeded with our never-say-die attitude. Our past graduates have overcome many obstacles. They would like to pass on their unbreakable spirit to future graduates, to help them deal with the challenges they will face throughout their lives. Currently our planet is facing unheard-of difficulties. People are suffering from a wide variety of problems. We now vow to set an example and be a guiding light that illuminates the world. We will take the lead in creating a peaceful society for future generations.*



中央大学高等学校校長  
中央大学理工学部教授

高倉 樹

中央大学高等学校は、昭和三年(1928年)に設立され、中央大学の附属4校の中で最も古い歴史を有する学校です。中央大学の学風である「質実剛健」の精神と「家族的情味」のある環境の中で教育を実践することを目標としています。「質実剛健」の精神とは、物事に常に誠実に真正面から取り組み、困難にひるむことなく主体的に考え行動することのできる精神のことです。そして、本校における「家族的情味」のある環境とは、生徒一人一人の顔が見える親身な教育を通じて、生徒・教職員・保護者が互いに理解と協調を深め、全人的な成長を目指す環境のことです。

生徒の皆さんには、3年間の高校生活において幅広い視野を養いつつ、心豊かに日々を過ごしてもらいたいと思います。そして皆さんそれぞれが、自身の可能性を大きく広げ、人間として大きく成長することを願っています。

若い世代の皆さんには、日本そして世界が大きく変化していく中で、他人を思いやる心もち、教養と知性を備えた国際人であることが求められています。中央大学高等学校では、「質実剛健」と「家族的情味」を柱として、生徒全員が生涯にわたって社会において活躍することができる素養を身に付けられるような環境を整えてまいります。

# 自分を育てる、世界を拓く。





次代を担う「真」のリーダーの育成を目指す。

### 「質実剛健」と「家族的情味」が育むもの

『質実剛健』とは、時流に流されず、忍耐強く、自らを磨いていくこと。『家族的情味』とは、一人ひとりの顔が見える親身な教育を通じて、教師と生徒、保護者を加えた三者が親しみと信頼関係を築くという意味が込められています。これら2つの理念のもと、生徒の個性を健やかに伸ばすとともに、卒業後の飛躍へ向けた基本的な力を育てていきます。

### 「自立」と「自律」のこころを育む

『自立』とは、親や他人に依存することなく、自分のことは自分でする心のこと。そして『自律』とは、物事の正邪をしっかりと見極めて、自分の行動を正しい方向へと導く心のことです。私たちは、日々の勉強、部活動、委員会活動などの集団活動や各種行事を通じて生徒の社会性を陶冶し、本当の『自立』と『自律』に導くことをめざします。

### 高い志を実現する「真」のリーダーを育成

『真』のリーダーとは、情報を知恵に昇華できる「学力」、人を惹きつける「徳力」、身体・精神双方の意味を含んだ「体力」の3つの力を備えた人物のことです。生徒たちにはそのような魅力のある人物になってもらいたいです。そのためにも日々自覚を促しながら、毎日の生活を丁寧生きることで、徐々にその力を身に付けさせていきたいと考えています。

#### 沿革

本校は昭和3年（1928年）に中央大学最初の附属校である「中央大学商業学校」として創立されました。当初は商業科のみの夜間定時制の学校として開校されましたが、平成5年（1993年）、昼間定時制に改め、現在の姿へと変遷をとげました。

質実剛健・家族的情味——本校では、中央大学の学風として今に受け継がれるこの二つの理念を体現する落ち着いた友愛に溢れる環境の中で、生徒の個性を健やかに伸ばすと共に、卒業後の飛躍へ向けた基本的な力を育てていきます。

平成30年（2018年）に創立90周年を迎え、普遍的な教育理念に磨きをかけ、更なる発展をめざします。





「質実剛健」の精神と「家族的情味」の環境の中で  
生きる力に溢れた広く社会に寄与できる人物を育てる。

### 将来を見据え、長い目で生涯の成長を支える

高校・大学の7年間をひとつのまとまりと捉えています。これを前提とした場合、大人と子供の間接的な存在である高校生の段階では、将来、社会の構成員として有為な人物・信頼されるリーダーとなるための「基礎的資質と素養」をしっかりと身につけることが重要です。そのためにも、長い目で生徒の成長を支える学校でありたいと考えています。

### 良識ある大人の基準による常識を伝える、生徒指導・生活指導

挨拶の励行、校則（生徒心得）を理解し、守ることのできる姿勢の獲得と同時に、クラス活動・課外活動・各種行事を通じた人間関係構築の機会を作り、その努力を応援します。また、他者の話に耳を傾け、理解しようとする気持ちや、相手を認める心（寛容の気持ち）の大切さを伝えます。それらを励行できる体制と雰囲気が本校にはあります。

### 「知識」と「探求」

附属校であれ、受験校であれ、「知識」の獲得と「探求」の姿勢が求められることは「あたりまえ」のことです。本校では、受験に捉われない附属校であることから、詰め込み型の「知識」の習得ではなく、「探求」の授業にも対応できる基礎学力の育成を目指しています。また、比較的小規模であるという特長を活かして、小テスト・宿題・課題などのきめ細かなチェックを行い、読書・新聞・レポート・発表などを通じて自ら学ぶ・考える・自分の意見を発信できる能力と姿勢を伸ばしていきます。

英語力に関しては大学入学後を見据え、卒業までに4技能を意識して英検®2級\*取得を目指し「0」時限に特講を開いています。取得後は、準1級あるいはTEAP（スコア型）の受験を推奨しています。

\*中央大学に推薦されるためには、現行における英検®2級の資格を有していることが必須となります（ただし、相応の事情があり、その資格を取得できない場合は、校長がその資格に相当する学力を有すると認めた者）。

在校生メッセージ



Y・T

3年生 生徒会長  
狛江市立狛江第二中学校出身

#### もの見方や視野を広げてくれる中大高の教育

中大高の教育は、いろいろなことについて考えさせてくれる教育だと思います。たとえば自身の回りにある課題を見つけ、解決方法を提示する『キャリア講座』では自分が大切にしたい信念について考えることができ、倫理の授業では日常生活における問題に向き合うことで自分の想いを発見できたり、個々の意見をみんなと共有することでもの見方や視野を広げてくれるのです。それが、中大高の教育だと思います。

STUDENTS'  
VIEW POINT





着実な基礎学力の上に、  
応用力・実践力を積み重ねていく、堅実な学習指導。

### 一人ひとりに寄り添う学習指導

大学附属であり、小規模である学校の利点を活かし、一人ひとりを見守りながら学習指導を実施しています。本校には中央大学への進学希望者のみならず、他大学への進学を目指す生徒もいますが、いずれの場合でも必要な基礎学力の定着を図りながら、苦手科目のある生徒には基礎から補強し、力のある生徒にはより上を目指す環境を整えています。

### 「昼間定時制」の利点を活かす

施設上の理由から「昼間定時制」をとっているため、始業時間は全日制の学校より遅く、朝は9時15分までに入室するのが“通常”です（授業終了時間は15時50分）。そのため、余裕を持って通学することができます。3年間で高等学校の全課程を終了し、進学に向けた勉強や課外活動などは全日制と変わりません。

### 多様な進路希望に応える学力の養成

1・2年次は大学進学および進学後の学びをより伸ばさせるための「基礎」に重点を置きます。そのうえで2年次より、興味・関心、意欲の高い生徒を対象にした自由選択科目を「0時限」として実施。3年次からは文系・理系、中大推薦希望・他大学受験希望など、進路に合わせた科目選択や各種講座を通して、各自の進学に必要な能力を養います。

在校生メッセージ



O・W

2年生 生徒会副会長  
豊島区立西池袋中学校出身

知識の広がりを実感。やりがいになっています

中大高に入ってよかったなと思えるのは、先生方が親身になって教えてくれることです。授業中でも授業終わりでも質問すればすぐに対応してくださるので勉強につまずくことはありません。小テストが多いのも面倒見のよさだと思えますし、この取り組みにより勉強習慣ができ、モチベーションにもなっています。授業での学びを実生活と結びつけることで知識の広がりができる部分も楽しさとやりがいになっています。

STUDENTS'  
VIEW POINT





中央大学の学生に求められる学力の習得を前提に、1・2年次は、全科目を主要科目と位置づけた基礎力重視の授業を展開。3年次は、希望する進路に応じて文系（3クラス）・理系（1クラス）にわかれ、自ら考える力を養う課題探究型の授業を展開していきます。

### 1年生 自覚を持つ（基本重視の共通科目）

教員と生徒が心を通わせ合える家族的な校風のなかで日々楽しく学びながら、高校生としての自覚を持ち、今後の学びの礎となる基礎学力を身につけます。

必修単位数	選択単位数
<b>32</b>	<b>2</b>

必修科目		自由選択科目	
国語	現代の国語 2	言語文化	2
地理歴史	地理総合 2		
公民	公共 2		
数学	数学Ⅰ 3	数学A	2
理科	科学と人間生活 2		
保健体育	体育 2	保健	1
芸術	音楽Ⅰ/美術Ⅰ/書道Ⅰ 2		
外国語	英語コミュニケーションⅠ 3	論理・表現Ⅰ	2
	英会話Ⅰ 1		
家庭	家庭基礎 2		
情報	情報Ⅰ 2		
総合的な探究の時間	1	英検特講(2級) 1	
特別活動	ホームルーム 1	英検特講(準1) 1	

※芸術は、「美術Ⅰ」「音楽Ⅰ」「書道Ⅰ」の中から1科目を選択。

### 2年生 将来を考える（基本重視の共通科目+自由選択科目）

基礎学力に「応用力」を積み重ねるため、数学の習熟度別授業を実施します。第二外国語や特別講座なども開講し、自分の興味・関心、適性を探します。

必修単位数	選択単位数
<b>32</b>	<b>5</b>

必修科目		自由選択科目	
国語	論理国語 2	古典基礎	2
地理歴史	歴史総合 2		
公民	政治・経済 2		
数学	数学Ⅱ 4	数学B	2
理科	化学基礎 2	物理基礎/生物基礎	3
保健体育	体育 2	保健	1
外国語	英語コミュニケーションⅡ 4	論理・表現Ⅱ	2
	英会話Ⅱ 1		
総合的な探究の時間	2	第二外国語	2
特別活動	ホームルーム 1	英検特講(2級) 1	
		英検特講(準1) 1	

※理科については、「物理基礎」「生物基礎」より1科目を選択。

### 3年生(文系) 文系大学への進学（「文系」の選択）

中大推薦希望・他大学受験希望など、進路希望に適した科目を選択。演習やレポート作成なども加えて、それぞれの進路実現に必要な能力を養います。

必修単位数	選択単位数
<b>30</b>	<b>8</b>

文系 必修科目		自由選択科目	
国語	論理国語 2	文学国語	4
	古典発展 3	国語特講	1
地理歴史	日本史探究/世界史探究 4	地歴特講	1
	日本史演習* 2	世界史演習* 2	
公民	文系数学 2	公民特講	1
数学		数学特講	1
理科		理科特講	1
保健体育	体育 3		
外国語	英語コミュニケーションⅢ 4	論理・表現Ⅲ	2
	実践英語* 2	第二外国語	2
社会研究	社会研究* 4	英検特講(準1) 1	
総合的な探究の時間	1		
特別活動	ホームルーム 1		

※「日本史探究」「世界史探究」についてはどちらか1科目を選択。  
\*「社会研究」を選択、または「日本史演習」「世界史演習」どちらか1科目と「実践英語」を選択。

### 3年生(理系) 理系大学への進学（「理系」の選択）

中大推薦希望・他大学受験希望など、進路希望に適した科目を選択。理工学部と連携した体験実験を行うなど大学進学に必要な能力を養います。

必修単位数	選択単位数
<b>30</b>	<b>8</b>

理系 必修科目		自由選択科目	
国語	論理国語 2	国語特講	1
地理歴史		地歴特講	1
公民		公民特講	1
数学	数学Ⅲ 5	数学C	3
理科	化学 4	物理/生物	5
保健体育	体育 3	理科特講	1
外国語	英語コミュニケーションⅢ 4	論理・表現Ⅲ	2
総合的な探究の時間	1	第二外国語	2
特別活動	ホームルーム 1	英検特講(準1) 1	

※「物理」と「生物」については、理系の生徒を対象とし、2年次に「物理基礎」を履修したものは「物理」、「生物基礎」を履修したものは「生物」を選択する。

### キャリア講座(2年次希望者)

「志」ある人物の育成のため、身の回りにある「課題」を発見し、解決方法を提示するプログラムを実践しています。6名程で構成されるグループそれぞれに企業・研究機構の有志の方がファシリテータとしてつき、様々な助言を頂きます。成果は生徒の前で発表し、ファシリテータの方からの講評と振り返りの会を開き、今後のキャリア形成につなげていきます。

本講座の理論と実践をまとめた本が出版されました。『未来を生き抜く力を育むキャリア教育』（学事出版）



世界銀行元副総裁日下部元雄氏が見学(写真中央)

### 総合学習講座

各界の第一人者を講師に迎え、お話を伺います。社会と第一線で向き合う方たちの言葉を通じて未知の世界への目を開き、将来を考えるきっかけとします。また、総合的な視野と幅広い教養を得ることで今後の可能性を広げていくことが目的です。



### 近年の総合学習講座一覧

早稲田大学准教授 松岡亮二氏 社会の現実と向き合う  
ロンドン五輪銀メダリスト 杉本美香氏 平成30年度東京都オリンピック・パラリンピック教育推進事業「夢・未来プロジェクト」  
株式会社UPQ代表取締役 中澤優子氏 ものづくりの世界  
スーパーガイド 崎原真弓氏 琉球の先人達の生き様から学ぶ肝心(チムグクル)

### その他の連携教育

中央大学経理研究所の簿記検定講座を実施し、日商簿記検定試験の3級、2級合格を目指しています。



## 母校から広い世界へ。

“広く社会に貢献し、新しい時代を築く「真」のリーダーをめざすために” “目まぐるしく変わっていく時代の本質を捉え、他者から必要とされる人物となるために” そんな高い志を芽吹かせ、育て、大きく花開かせるためのあらゆる支援を、力惜しむことなく尽くしていく。それが本校のつとめです。

本校において、進学指導とは生徒たちの人生を切り拓くための羅針盤。大学進学、そしてその先の夢を一人ひとりの生徒が実現できるよう指導を行います。

附属の高校として多くの生徒が中央大学へ進学できますが、本校では生徒個々の適性や可能性にも目を向け、他大学受験も視野に入れた進学希望にも柔軟に対応しています。

放課後には、本校卒業生（令和5年度は東京理科大1名、早稲田大1名）の協力を得てチューター制度を設けるなど、生徒たちが気軽に質問・相談できる環境も整えています。

### 合格大学一覧（数字は延べ人数、○数字は既卒者 3月末日現在）

四年制大学(50音順)

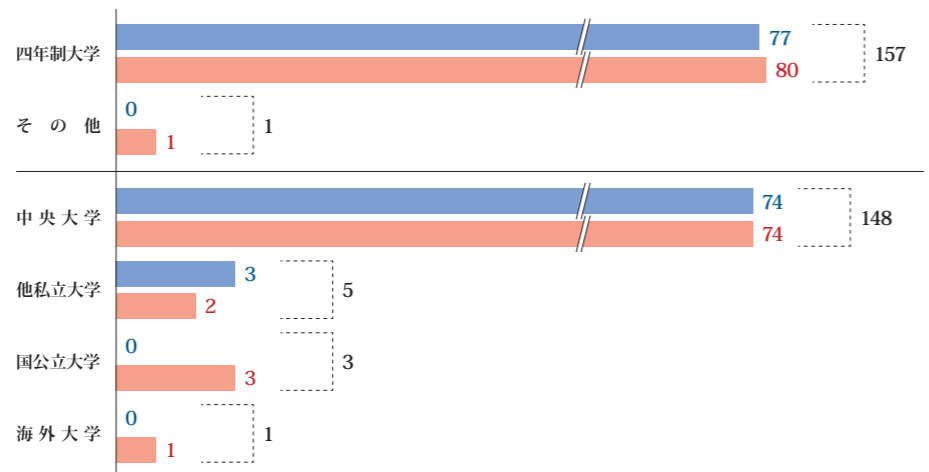
国公立● 東京学芸大学（教育学部 1）／東京工業大学（工学院 1）／横浜国立大学（経営学部 1、教育学部 1）／東京都立大学（環境都市学部 1）

私立● 青山学院大学(文学部 1)／慶應義塾大学(法学部 1、商学部 1)／芝浦工業大学(工学部 1)／順天堂大学(国際教養学部 1)／上智大学(法学部 2、経済学部 1)／昭和女子大学(環境デザイン学部 2)／大東文化大学(国際関係学部 1)／多摩美術大学(美術学部 1)／東京理科大学(工学部 1)／法政大学(経営学部 1)／武蔵野大学(教育学部 1)／武蔵野美術大学(造形学部 3)／明治大学(法学部 1、政治経済学部 1、理工学部 1、文学部 1)／立教大学(経営学部 1、GLAP 1)／早稲田大学(法学部 1、商学部 1、社会科学部 1、スポーツ科学部 1)／関西学院大学(社会学部 1)

海外● University of Bath(Accounting and Finance 1)／University of East Anglia (Business Finance Management 1)／University of Exeter(Marketing and Management 1)／University of Leeds(International Business and Marketing 1)

### 卒業生の進路状況

令和5年3月卒業生 158名（男子77名、女子81名）



## 様々な方面で活躍する卒業生

中大高で学び、大学、社会へと羽ばたいていった先輩たちが、たった一度しかない高校時代になにを学び、どんなことを考えながら「いま」と「将来」を見据えていたのか。勉強のこと、部活動のこと、先生たちとのこと、そして友だちのこと…。色々な思いをそれぞれに抱えながら過ごした「あの頃」を振り返ってもらいました。



### M・S

株式会社博報堂  
第62回生 平成22年3月卒業  
(中央大学 文学部 人文社会科学科社会学専攻 / 東京学芸大学付属竹早中学校出身)

#### 仲間と励まし合うことで頑張れた部活動

たくさんある思い出の中でも、特にバドミントン部での活動が思い出されます。練習や合宿の厳しいトレーニングも仲間と励まし合うことで不思議と頑張れたことが印象的で、社会人となった今、多くの人と協力しながら楽しく働けているのもこの経験があったからこそだと思います。自分自身に向き合ったのも高校時代で、自分ない魅力を持つ沢山の友人と多くの時間を共有できたことは進路を考える上でも助けになりました。中大高での3年間に感謝しています。



### M・H

株式会社楽天野球団  
第71回生 平成31年3月卒業  
(中央大学 商学部 経営学科 / さいたま市立与野西中学校出身)

#### 将来について考える、たくさんの時間と取り組み

進路についてたくさん考え、目標を見つけられた高校生活でした。中大高は附属ながら他大学受験も含めて将来やってみたいことを考えるきっかけとなる取り組みの多い学校です。先生方との対話などを通して、目標に近づくためには何が必要かを考えたり、“硬式野球部のマネージャーをやろう”と決意したりと、具体的な大学生活を思い浮かべていました。そして今、憧れの職業に就くことができました。親身になって相談に乗ってくれたり、応援してくれた先生方に感謝しています。



### H・E

中央大学 国際情報学部 国際情報学科  
第73回生 令和3年3月卒業  
(港区立高松中学校出身)

#### 純粋な生徒が多く全体的に平和な雰囲気の学校です

大学受験にとらわれ過ぎない高校生活を送りたくて大学附属校を検討したなかで、先生方や先輩たちの雰囲気が柔らかい中大高を志望しました。通学の利便性や昼間定時制で朝の時間に余裕があることも大きかったです。中大高では日々の小テストや定期テスト、模試などにしっかり取り組むと同時に授業に集中、時間を無駄にしなかったことで生徒会活動や音楽制作など興味ある様々なことに挑戦できました。根が真面目で純粋な生徒が多く全体的に平和な雰囲気も中大高の魅力です。



### A・A

早稲田大学 法学部  
第75回生 令和5年3月卒業  
(江東区立深川第三中学校出身)

#### 他大受験にも最後まで丁寧に指導してくださる先生方

部活（サッカー部）を終え、下校時間まで仲間と他愛もないことを喋っていた時間がとても楽しかったですね。部活では施設面やコロナ禍でのさまざまな制約に文句をいいつつ真面目に取り組む中大高生がとても好きでした。学びにおいては答えのない問いに対してメンバーとアイデアを出し合い、専門家の方々への取材を通じて発表を行う『キャリア講座』は大きな財産になりました。附属校ながら先生方は他大受験にも丁寧に受験指導して下さるなど、やりたいことに注力できる学校です。



# 中央大学について CHUO UNIVERSITY



1885年、「英吉利法律学校」として創立されて以来、現在に至るまで「實地應用ノ素ヲ養フ」という建学の精神を受け継いでいます。中央大学は、8学部、大学院7研究科、専門職大学院2研究科、4附属高等学校、2附属中学校を擁する総合学園となった現在において、建学の精神は、多様な学問研究と幅広い実践的な教育を通して「行動する知性。—Knowledge into Action—」を育むという本学のユニバーシティ・メッセージに受け継がれています。



多摩キャンパス



市ヶ谷田町キャンパス



後楽園キャンパス

## 学部学科・大学院研究科

法学部	法律学科/国際企業関係法学科/政治学科
経済学部	経済学科/経済情報システム学科/国際経済学科/公共・環境経済学科
商学部	経営学科/会計学科/国際マーケティング学科/金融学科
理工学部	数学科/物理学科/都市環境学科/精密機械工学科/電気電子情報通信工学科/応用化学科/ビジネスデータサイエンス学科/情報工学科/生命科学科/人間総合理工学科
文学部 人文社会科学	国文学専攻/英語文学文化専攻/ドイツ語文学文化専攻/フランス語文学文化専攻/中国言語文化専攻/日本史学専攻/東洋史学専攻/西洋史学専攻/哲学専攻/社会学専攻/社会情報学専攻/教育学専攻/心理学専攻/学びのパスポートプログラム
総合政策学部	政策科学科/国際政策文化学科
国際経営学部	国際経営学科
国際情報学部	国際情報学科
大学院	法学研究科/経済学研究科/商学研究科/理工学研究科/文学研究科/総合政策研究科/戦略経営研究科/国際情報研究科

## 専門職大学院

ロースクール (法科大学院)	法科大学院は、裁判官、検察官、弁護士などの実務法曹を育成する機関で、「ロースクール」とも呼ばれる専門大学院です。
ビジネススクール	戦略経営研究科戦略経営専攻「ビジネススクール」は、高い倫理観と品性を備え、戦略的思考に基づいて業務を遂行できるプロフェッショナルを育成する大学院です。

## 茗荷谷キャンパス(文京区)で新時代を切り拓く法学教育を展開

新キャンパスでは、これまでの法学教育に加え、法学部と法科大学院(ロースクール)の連携教育の強化や、後楽園キャンパス(理工学部)および市ヶ谷田町キャンパス(国際情報学部)とともに、3学部共同講義科目を設置し、社会科学系と理工学系の多方面から分析できる視点を養う予定です。また、卒業生のネットワークを活かし、社会の第一線で活躍する実務家を多数招いて、様々な角度から講義を積極的に展開していきます。



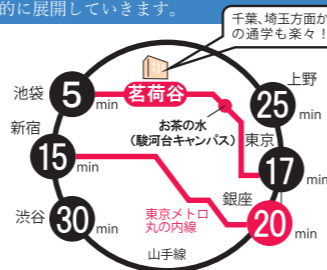
茗荷谷キャンパス



駿河台キャンパス



小石川キャンパス



# 高大連携教育 COOPERATION BETWEEN HIGH SCHOOL AND UNIVERSITY

## 附属高生の利点 ゼミ生×教授

### 【経済学部】

経済学部の講義(今年度は後期)をオンラインで本校の教室にて受けられ、経済学部に進学した際に申請することで単位認定されます。その他、特別講義の開講など様々な連携をしています。



**F・S** (写真左) 第72回生 令和2年3月卒業 経済学部国際経済学科 4年 さいたま市立岸中学校 出身

**益永 淳** (写真中) 経済学部長補佐/ 経済学博士/教授

**M・S** (写真右) 第72回生 令和2年3月卒業 経済学部公共環境経済学科 4年 江戸川区立葛西第三中学校 出身

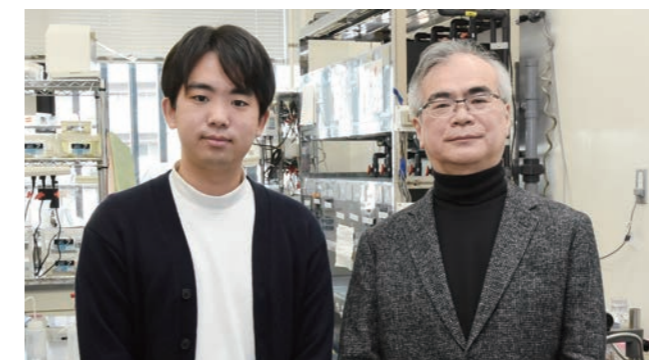
**益永** / 私の専門は経済学の歴史で、ゼミでは“経済学の歴史に照らして現在の経済問題を解釈、理解するとどうなるか”をテーマにしています。そのなかでのグループワークを通じて、自分とは違う強みを持ったメンバーと活動した時に、それがどういう相乗効果を生むのかを体験して欲しいのですが、二人は協調性に優れ、主導できる人材です。それは中大高の社会研究という取り組みを通じてゼミ教育で成長できる土台を持っていたからではないでしょうか。

**F・S** / 私の中では社研、一番役に立ったと思いますね。社研ではひとつのテーマについて調べ、みんなの前で発表する機会が何週間に一回あるのです。それを通して物怖じしなくなりました。準備なども含めたマインドが身についたと思うんです。中大高らしい意見の言いやすい雰囲気もプラスでした。大学のゼミでは自分の意見をどれだけ言語化できるかというのは大切な要素です。社研は特にそれを伸ばしてくれる時間だったと思っています。

**M・S** / 私は理系クラスだったので社研は経験していませんでしたが、中大高はプレゼンをする機会が何度かあって物事の考え方や理論の進め方については触れられてました。そこで経験したことは大きかったですし、理系で学んだ数学的な考え方は経済学でも役に立っています。勉強以外の部分においては生徒会活動を通して行動力が身につきました。ですので後輩の皆さんには、部活や委員会活動などの課外活動にも力を入れて欲しいですね。

### 【理工学部】

同キャンパス内の理工学部とは、理系進学者を対象に年3回の特別講義と体験実験教室を開催。また数学科では科目等履修制度により高校からの単位履修が可能です。



**M・H** (写真左) 第71回生 平成31年3月卒業 中央大学 理工学部 生命科学科 品川区立荏原第六中学校 出身

**福井 彰雅** (写真右) 理工学部 生命科学科 教授/理学博士

**福井** / 研究内容は高校教科書にある動物発生学の分野です。カエルやイモリといった両生類を対象に“動物の体のかたちがどのようにできるか”を調べています。研究活動においてM・H君はよく考え、よく質問し、自ら率先して動けるたいへん優秀な学生でした。中大高の卒業生は良くも悪くも真面目です。教科書的な見方だけではなく、もう少し思考の枠をずらすとおもしろいことが出てくると思います。そのためにももっと研究室に足を運んでもらいたいですね。中大高の“出前授業”などにはこれからも参加し、高校生と学ぶ機会を増やしていきたいと思っています。

**M・H** / 理工学部は同じ敷地内にありながらも、高校時代は“入っているのかな…”って思っていました。でも実際は立ち寄ってもウエルカムな雰囲気があるので、中大高生にはその利点を活かしてほしく思います。僕も高校生の時に研究現場を見ることができたのは大きかったですから。大学進学後を見ずえた中大高の学び(特講など)も役立ちました。福井先生の研究室では「思考する能力」「科学的思考力」が培われました。もうひとつ、理工学部には他学科履修というものもあり、学部内で広範な勉強ができることも皆さんに知って欲しいですね。



# 年間行事 ANNUAL EVENTS

四季折々のさまざまな体験、はじめての取り組みに戸惑いながらもみんなと力を合わせた文化祭など、学校行事を通じた仲間や先生たちとの交流は、どれも、将来を豊かにするための青春の礎です。本校ではそのような時間も大切な学習と考え、多彩な行事を数多く用意しています。

- |                                    |                            |                              |                               |
|------------------------------------|----------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 4 ● 入学式 ● オリエンテーション<br>● 新生歓迎行事    | 7 ● 創立記念日                  | 10 ● 英語検定 ● 芸術鑑賞教室           | 1 ● 推薦入学試験 ● 英語検定             |
| 5 ● ホームルーム合宿(1・2年生)<br>● 修学旅行(3年生) | 8 ● 夏期講習                   | 11 ● 生徒総会 ● 総合学習講座<br>● 漢字検定 | 2 ● マラソン大会 ● 一般入学試験<br>● 漢字検定 |
| 6 ● 英語検定 ● 漢字検定                    | 9 ● 防災・避難訓練 ● 後楽祭<br>● 体育祭 | 12 ● 補講習                     | 3 ● 卒業式                       |





# クラブ活動 CLUB ACTIVITIES

10の運動部、9の文化部、そして生徒会、5つの委員会など、約9割の生徒が放課後の活動を行っています。それぞれの部が練習の工夫などにより成果を上げ、バレーやバスケットなどのアリーナ系の部はもとより、グラウンドがない中でも野球やサッカーなどのクラブも活気づいています。

## 運動部



**男子バスケットボール部**

めざしているのはディフェンスで相手を止め速いパス回しでゴールを狙う速攻のバスケット。準備も練習もチーム全体で行う仲のいいバスケット部です。



**女子バスケットボール部**

“もっとよくなる！”を意識して練習や試合で課題を見つけ高め合い、試合では常にポジティブな姿勢で流れを引き寄せる、“前へ前へ！”の女バスです。



**剣道部**

『気・剣・体』を大切にしたい正しい剣道をめざしています。少人数のためアットホームな雰囲気互いに教え合い技術を高め合う仲のよさが自慢です。



**サッカー部**

練習では楽しさを忘れず、試合では勝ちにこだわる姿勢で都大会出場をめざしています。コミュニケーションを大切にお互いを高め合っています。



**軟式野球部**

練習メニューなどは部員が考え、練習ではお互いに指摘し合うなど全員で意欲的に取り組んでいます。めざすスタイルはスモールベースボールです。



**男子バレーボール部**

メンバーは初心者ばかりですが基礎を大切に個々の力を磨くこととコミュニケーションを大切に、つなぐバレーで勝てるチームをめざしています。



**男子バドミントン部**

フットワークや素振りなど基礎を大事に活気ある部活をめざしています。頭脳で相手の技術を凌ぐことのできるバドの魅力と一緒に味わいましょう。



**女子バドミントン部**

中大高で一番の大人数ですが初心者のほうが多く、誰一人欠けることなく“楽しみながら和気満々”が自慢！ “やるときはやる！”の女バドです！



**硬式テニス部(男子)**

先輩・後輩の仲のよさをベースに、実りある練習にするためにメリハリをつけつつ、常に上をめざして目標に向かって頑張っています。



**硬式テニス部(女子)**

“テニスが楽しい！”を第一に、笑顔がたえずメンバー同士お互いにいいことも悪いことも共有し支え合いながら頑張っています。マネージャーも募集中です！

## 文化部



**茶道部**

裏千家の先生よりお茶の作法、風炉のお点前を学んでいます。伝統を正しく受け継ぐとともに相手に対する思いやりなども学ぶことができます。



**吹奏楽部**

文化祭や演奏会でみんなの心に響くような演奏を！”という目標に向かって、普段から部員たち全員の心をひとつにして練習に取り組んでいます！



**合唱部**

合唱曲やJ-POPを歌っています。文化祭や年3～4回の公演が私たちの発表の場。初心者が多く、温かみのある部で私たちと一緒に歌いましょう！



**文芸部**

年に数回発行する部誌に掲載する小説、詩、短歌、川柳などを自由に書いています。大切なのはクオリティより“本が好き！”という気持ちです。



**パソコン部**

プログラミングやCG制作を行うIT部門とeスポーツ部門に分かれて活動しています。自由な部ですが今後は個々の力を結集した活動を増やしたいです！

## 委員会



**放送委員会**

始業式や終業式などの式典でマイクの音量調節などステージ準備を行っています。放送の裏方仕事ですが役割を果たせた時の達成感は凄いです。



**図書委員会**

企画部と掲示部、図書便り部と冊子『くすのき』を作る部に分かれ読書の魅力を伝える活動をしています。本が好きなら、一緒に頑張らしましょう。



**文化祭実行委員会**

生徒のみんなで作り上げていくのが文化祭。だからこそめざしているのは、みんなが参加して生徒一人ひとりが個性を出せるような文化祭です。



**修学旅行委員会**

行き先なども含めて多くのことを生徒主体で決めるのが中大高の修学旅行。学年全体でいい思い出となる“みんなの旅”を作っていくのが目標です。



**書道部**

文字を書くことで自分と向き合えて集中力がつのが書道の魅力！そこで磨いた“個”のぶつかり合いが書道パフォーマンスの魅力＆醍醐味です！



**美術部**

年2回の発表の場に向け水彩画や立体作品など楽しみながら好きな作品を自由に作っています。自分の作品を視覚的に伝えられるのは楽しいですよ！



**演劇部**

お客さんの心に残る芝居ができるためにも、私たち自身も楽しみながら活動しています。非日常を味わいたい方、新しい自分を見つけた方大歓迎！！



**軽音楽部**

部は音楽が好きなら人と人の交流の場！ だからいろんな人たちが集まる場所にしたい！仲間たちと音を合わせて一体になった時は最高ですよ！



**生徒会**

模擬部や渉外部などそれぞれ役割を担った部署ごとに、生徒の、生徒による、生徒のための活動を行っています。やりがい、めっちゃあります。



**体育祭実行委員会**

委員会には全学年各クラスから4名が参加、体育祭の準備・運営を行います。体育祭が終わったあとの、みんなの満足そうな顔を見るのは最高です。



# 在校生のメッセージ STUDENTS MESSAGE

## 在校生が語る中大高生活

「家族的情味」の言葉に示されるアット・ホームな雰囲気、そして附属校という利点を活かして、多くの生徒が受験勉強のみに捉われない高校生活を送り、部活動や委員会活動などに励んでいます。そんな生徒たちからみた中大高の様子と自身の成長などを語ってもらいました。



### S・W

3年生 / 軟式野球部  
板橋区立赤塚第一中学校出身

#### 将来に生きような勉強ができる附属校のメリットも

中大高は生徒の自主性や主体性に任せるという部分が多い学校だと思います。たとえば僕の所属している軟式野球部では練習メニューなども部長、副部長中心に作っているんですね。試合に勝つために、目標を成し遂げるためにはどうするかを自分たちで模索し、実行するのです。僕は修学旅行委員でもあるのですが、中大高は行き先を含めた多くの部分を生徒たちで決めていきます。そんなところからも自主性が育まれているのではと感じています。またプレゼンを学ぶ機会も多く、将来に生きような勉強ができるのも中大高のいいところだと思います。



### M・K

3年生 / 美術部、軽音楽部  
板橋区立高島第二中学校出身

#### 「高校生活楽しめている!」と、思っています

大事な高校3年間、大学受験のための勉強に耐えられそうになくて附属校を希望しました(笑)。そのなかから中大高を選んだのは昼間定時制であることと少人数でアットホームな雰囲気に惹かれたからです。入ってみると先生同士の距離も近く、生徒の情報を共有してくださっているところなどに『家族的情味』を感じています。理工学部と同じ敷地内にあるので大学生の生活をイメージできるのもいいですね。生徒たちは勉強も部活も頑張っている子が多いですし、行事も盛り上がるので思っていたよりも、私、なんか高校生活楽しめている! って感じています。



### S・S

2年生 / 男子バスケットボール部  
市川市立妙典中学校出身

#### 中央大への推薦資格を保持し、他大学受験も可能

MARCHクラスの附属校を希望し、その中から中大高を選んだのは中央大学への推薦資格を持ったまま他大学受験にも挑戦できるからです。中高一貫ではなく高校単独校なのでみんなと仲良くなれるかなと思えたのも理由です。授業などの学習面では、暗記などではなく自分たちで考える力をつけるためであったり、深い思考力を問うような学びが多いと思います。数学にしても、ひとつの解き方ではなく、「こんな解き方もあるんだよ」というふうな思考の幅を広げるようなものであったり、別の教科との結びつきなども交えて教えてくれるので勉強もしやすい学校です。



### M・H

2年生 / 剣道部  
所沢市立小手指中学校出身

#### 堅い人が多い学校かな、と思っていたのですが...

堅い人が多い学校かな...と思っていたのですが、明るい人が多くて活発な雰囲気がありますね。先生たちは温かくて、生徒たちも仲がいいので過ごしやすさもあります。周りからのいい影響も受けています。たとえば朝早く来て勉強している子、時間を上手に使っている子やコツコツ努力を続けている子、勉強にしっかり取り組みながらフレンドリーで活発な子などバランスのいい子が多いので、「私も頑張らなきゃ」というふうな思えてくる環境なのです。ロケーションもよくて、駅からも歩いてすぐ。通学が楽なので、親も安心しているようです。

# 制服 SCHOOL UNIFORM

生徒の意見も採り入れてデザインされた制服。男女共、シャツ・セーター・ベストは2色から選択。女子はリボンとネクタイを好みに応じて選ぶことができ、替えスカートと夏用リボンも着用できます。ボタンは、家族的情味を象徴する「もみじ葵」をデザイン化したものを採用しました。

なお、スラックス・ポロシャツは男女共用とし、スラックスはシルエットが異なる2種類を用意しています。\*は任意のアイテムです。



| standard

| summer

| polo shirt \*



| rucksack \*

| slacks \*

| spring / autumn

## 在校生メッセージ



### C・S

2年生 生徒会副会長  
川口市立領家中学校出身

#### 心を通わせることができ、行くのが楽しくなる学校

人数が少なく先生との距離も近く、勉強面でも行事などにおいても生徒と先生が心を通わせることができるところが中大高の魅力です。距離が近いからこそ言いたいことも言えますし、二者面談などの機会も多いので生徒の悩みも少なくなり、生徒間の仲が良くなるからこそ周りを見て行動できるようになる。そんな友だちや先生がたくさんいる環境で勉強や部活ができる。だから行くのが楽しくなる。それが中大高です。

STUDENTS' VIEW POINT



# FREQUENTLY ASKED QUESTIONS ● よくある質問

## Q. 昼間定時制と全日制の違いについて説明してください。

A. 全日制と定時制の違いは、学校設置基準によるものです。本校は昭和3年に夜間定時制高校として認可を受け（中央大学内に設置）、独自の校地・校舎を持たない状態のまま歴史を重ねてきました。昭和55年に現在の後楽園キャンパスへ移転して初めて独立した校舎を持ちましたが、グラウンドや体育館はないままでした。平成5年に教育課程を変更し、授業時間帯を昼間に移行して再出発しました。しかし、施設面では依然として全日制高校の設置基準を満たさずいます。したがって、本校は設置基準によって定時制課程と分類されていますが、授業、特別活動などにおいては全日制と変わることはありません。また、部活動に関しては、すべて全日制の大会に参加しています。

## Q. 学校説明会には毎回出た方がいいですか。

A. 1回はお越しになることをお願ひしたいと思います。本校は大学キャンパス内にあり、一般的な高等学校の環境とはかなり違うことをご確認・ご理解いただくためです。ただし、参加回数による有利不利はありません。

## Q. 授業のレベルについて教えてください。

A. 中央大学に進学することを前提として、大学での中位以上のレベルになることを目標に授業を行っています。必要に応じて補講が行われ、苦手科目の克服を図っています。3年次には、文系（3クラス）理系（1クラス）に分かれて、それぞれの科目群に重点を置いた学習をします。また、国公立をはじめとした中央大学以外の大学受験希望者のための特別講座も行われています。

## Q. 中央大学へはどのくらい進学できますか。

A. 現在のところ約9割の生徒が進学しています。高校からの推薦順位は、学業成績・特別活動・出席・資格・実力テストの成績などを総合して算出されます。学業成績が基準に達していない場合には、推薦資格が得られませんので日常の予復習や授業への取り組み姿勢が大切です。また推薦されるためには、現行における英検®2級の資格を有していることが必須となります（ただし、相応の事情があり、その資格を取得できない場合は、校長がその資格に相当する学力を有すると認められた者）。

## Q. 部活動、委員会活動について説明してください。

A. 現在運動部10、文化部9、生徒会、委員会5があり、約9割の生徒が所属して活動しています。部活動の加入は強制ではありませんが、高校生活を充実したものにするために欠かせないものと考えています。ただし、活動場所や日数には制限があるため、郊外の施設を借用するなど工夫して活動しています。

## Q. 始業時間、就業時間が遅いと聞きましたが……また土曜日の授業やカリキュラムについても説明してください。

A. 朝は、9時15分までに入室、その後ショートホームルーム（SHR）、授業。授業終了時間は15時50分、その後SHRと清掃。さらにクラブ活動などが後片付けを含めて18時45分まであって、最終下校時刻は19時です。また、0時限（特別講座、自由選択科目、補講、補習）は8時～9時に行われます。土曜日に関しては1、2年次は正課の授業を行っています。

時程表	
月～金	0 時 限 8:00 ～ 9:00
	S H R 9:15 ～ 9:25
	1 時 限 9:25 ～ 10:15
	2 時 限 10:25 ～ 11:15
	3 時 限 11:25 ～ 12:15
	4 時 限 12:25 ～ 13:15
	昼 休 み 13:15 ～ 14:00
	5 時 限 14:00 ～ 14:50
土曜日	S H R 15:50 ～ 16:00
	7 時 限 16:30 ～ 17:20
	8 時 限 17:20 ～ 18:10
	最 終 下 校 19:00
	1. 2年次は正課授業

## Q. 他大学併願制度について説明してください。

A. 中央大学への推薦を得た人が、その資格を留保したまま（入学金は必要）、国公立大学または中央大学にはない学部・学科（医・歯・薬・獣医・看護）を受験することができる制度です。しかし実際には、附属の高校で推薦資格を取るには全ての授業を誠実に学習することが必要なので〔全科目主義〕、受験勉強との両立には、しっかりとした進路に対する意識や目標に沿った努力と覚悟が必要です。

## Q. 入学手続きに必要な費用はどれくらいですか。

A. 入学申込金300,000円、後援会入会申込金7,000円、生徒会入会申込金2,500円が必要となりますが、後援会入会申込金と生徒会入会申込金については、公立高校（東京、神奈川、千葉、埼玉）受験者は、手続きをすることによって公立高校合格発表日まで延納することができます。詳細は、2024年度生徒募集要項でご確認ください。

※学納金は経済情勢の変動等により改定することがあります。

# ENTRANCE EXAM ● 2024年度(令和6年度)入学試験概要 EVENT SCHEDULE / ACCESS ● 公開行事 / 交通

2024年度入試よりWeb出願となります。秋に募集要項を公開予定です。決まり次第本校Webサイトにてお知らせいたします。

	推薦入学試験	一般入学試験
募集人員	男子 25 名 女子 25 名	男女 70 名
Web出願入力開始日	12月20日(水)より	12月20日(水)より
出願書類受付期間	1月15日(月)まで※郵送必着	1月25日(木)～2月2日(金)※郵送消印有効
試験日	1月22日(月)	2月11日(日・祝)
合格発表日(本校Webサイト)	1月22日(月)午後10時頃	2月12日(月・振替休日)午後8時頃
入学手続き類交付日	1月23日(火)午前10時～午前11時	2月13日(火)午前10時～午前11時30分
入学手続き期間	1月23日(火)～1月24日(水)午後3時	2月13日(火)～2月14日(水)午後3時
延納	なし	東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の公立高校を併願し、本校所定の手続きをして許可された者について合格発表日まで納付金の一部延納を認めます。詳細は2024年度募集要項にてご確認ください。
出願資格	1. 2024年3月中学校（海外の日本人学校を含む）を卒業見込みの者。 2. 本校を第一志望とし、人物に優れ、素行に問題がないこと。 3. 在学中学校長の推薦を受けた者。 4. 欠席・遅刻・早退が少ないこと。 5. 3年次調査書評定の合計（必修9教科）が、5段階評定で3.7以上の者。 ※3年次2学期まで又は前期末成績に、出願時までの試験等を加味して中学校で作成される調査書 6. 中学校3力年を通じて、評定の1・2がないこと。 ※1・2年次の学年末成績及び3年次調査書評定 7. 保護者のもとより通学可能な者。	1. 2024年3月中学校（海外の日本人学校を含む）を卒業見込みの者及び中学校卒業の者。 2. 保護者のもとより通学可能な者。
出願書類	調査書（本校指定用紙） 推薦書（本校指定用紙）	調査書（本校指定用紙）
受験料	30,000 円	30,000 円
試験内容	面接試験： 個人面接約10分、面接官2名 基礎学力調査：国語・社会（合計60分） 数学・理科（合計60分） 英語（40分・リスニング含む） 配点：英(45)・国(40)・数(40)・理(35)・社(35)	面接試験：受験生6～7名のグループ面接約10分、面接官2名 筆記試験：国語（50分）・数学（50分） 英語（60分・リスニング含む） 配点：国(100)・数(100)・英(100)
合否判定	面接試験での判定 調査書・基礎学力調査による総合判定	面接試験での判定 筆記試験・調査書による総合判定

## 学校説明会

● 7月23日(日) ● 8月23日(水) ● 10月22日(日)  
● 11月19日(日) ● 12月10日(日)

場 所：本校または中央大学後楽園キャンパス 5号館

- ① 参加方法については本校Webサイトでお知らせします。
- ② 保護者および生徒対象の説明会です。
- ③ 自家用車での来校はご遠慮ください。
- ④ 上履は不要です。



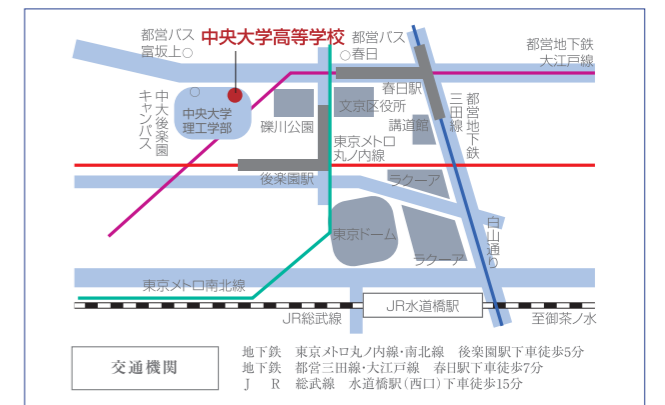
## 後楽祭(文化祭)

9月2日(土)・3日(日)

一般公開等の詳細は本校Webサイトで決まり次第お知らせします。

## 「生徒会主催」学校説明会

11月11日(土) …………… 14:00[完全予約制]  
詳細は9月下旬に本校Webサイトへ掲載します。



〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27  
tel. 03-3814-5275  
<https://www.cu-hs.chuo-u.ac.jp/>